



美馬ロータリークラブ週報

2月3日 火曜日

Vol.4 2 3

例会出席者	19名（会員数29名）	出席率65.5%
メーキャップ	ありません	
ゲスト	ありません	

- 会長挨拶 本日、2/3は節分です。皆様方には、もう「節分」の意味はご存じかと思いますが、一応お話をしたいと思います。※節分は、季節の分かれ目の意味で、元々は「立春」・「立夏」・「立秋」・「立冬」のそれぞれの前日を指していたもので、「季節を分ける」暦の上では、この「節分」を年変わりの日として考えます。
- ※「節分」が特に立春の前日を指すようになった由来は、冬から春になる時期を一年の境とし、現在の大晦日と同じように考えられていたためである。
- 2015年の恵方は「西南西」
- この夜に「丸かぶり」をすると、その年は「幸運」が巡ってくると言い伝えられています。「丸かぶり」とは、関西弁で「丸かじり」のことです。
- もう一つの2月の行事と言って浮かぶのは「バレンタインデー」。バレンタインデーの歴史は、ローマ帝国の時代に発祥したという説がありますが、日本では独自の発展を遂げています。そもそもは、戦前に来日した外国人によって行われていたものが、昭和三十年代に入って女性から男性へ「愛」の贈り物としてバレンタインデーにチョコレートを贈るという週間が始まったようです。アメリカやヨーロッパでも恋人やお世話になった人に贈り物をすることはありますが、チョコレートに限定されているわけではなく、それもバレンタインデーに限ったことではありません。女性から男性に贈る、贈る物がチョコレートに限定されているという点が、日本のバレンタインデーの特徴です。ここ最近では女性同士で贈り合う「友チョコ」、男性から女性に渡す「逆チョコ」、自分のために買う「自己チョコ」と呼ばれるものがあります。
- 美馬RCには4名の女性会員の方がおられますが、バレンタインデーよろしくお祈りします。

■幹事報告

- ◇到着書類 ロータリー囲碁同好会から、第16回大会参加ご案内
平成26年度美馬市地域防災講演会ご案内
株式会社クマヒラ(東京RC会員)より冊子が届いております
- ◇到着週報 鴨島RC/協町RC
- ◇連絡事項 2月最初の例会です。終了後、理事会を開きますので理事の方よろしくお祈りします。

■委員会報告

親睦委員会→ 2月生まれの会員の皆さんおめでとうございます。プレゼントをお贈りします。
お誕生日おめでとう! 杉原節子会員(本人) / 藤洋一会員(配偶者)
結婚記念日 藤田茂樹会員(記念写真を撮ってきてください)

■卓話 七田義貞さん(中国湖南省との日中緑化交流について)

1月13日から四日間、中国に行つて参りました。湖南省は中国の南の内陸部に位置しておりまして、

徳島県と湖南省が友好都市関係を結んでおりますことから始まった緑化交流事業です。

以前、小淵総理の時代に世界を緑にしていこうと緑化基金(小淵基金)としまして、10億円を積み立てて、そのお金を公募事業で世界中に木を植えて行くという、その事業に徳島県が参画しており、国土緑化推進機構の公募事業ということで2012年から3年計画で進められておりました、これまで毎年、県の関係とか森づくり推進機構の職員が2~3人で、毎年植林の検査に行っていたのですが、今年は最終年ということでちょっと人数を増やして行こうということになり、誘っていただき行ってきました。

面積125ヘクタール、杉を主体として、楠、あるいは椿の三種類の植樹でしたが、本数で約38万本の植樹をするという立派な事業となっています。現地の方が30人ほどで、引き続き、事業完了に向けて作業をしているようでした。

※実際、作業に加わり植林をされるなどをされてきた七田さん。旅の行き帰りや作業の合間に見聞きした中国の地方都市の今がよくわかる貴重なお話、ありがとうございました。

■ニコニコ

- 杉原節子会員 (お誕生日祝いありがとう)
- 藤田茂樹会員 (恵方巻きの注文ありがとう・結婚記念日を祝っていただきありがとうございます)
- 藤洋一会員(家内の誕生祝いありがとうございます)

次回例会
プログラム

2015年2月10日(火) 18:30からレストラン西岡
卓話/森廣一会員(ロータリークラブ勉強会)

欠席 宇山裕士・遠藤公信・小田教仁・澤田篤也・田中義美・田野寿一・戸島健治
林秀樹・三好亘・山内浩司

☆ 欠席の会員はメイクアップをお願いします。次回例会に欠席の会員は出席委員長までご連絡をお願いします。